

熊本県立八代工業高校での農家ハンターによるシカ被害対策講演会の開催

- 本校での鳥獣（ちょうじゅう）害対策の取り組みについて
八代市ではシカによる農作物等の被害が急増しており、その対策が急務となっている。八代管内の高校生による鳥獣被害対策を通じたSDGs推進の活動の一環として、本校では昨年度よりシカ捕獲用の箱わな製作に取り組んでいる。現在では、課題研究班7名の生徒に鳥獣被害の現状やわな製作の有用性の理解を促しながらコストや組み立て易さ、捕獲能力を考慮したわなを製作できるよう活動を続けている。
- 今回の講演会では、メディアから多く取材を受けている農家ハンターの稲葉達也（いなば たつや）氏を講師としてお招きし、事業で取り組まれている鳥獣害対策の概要説明と、現場で使用している箱わなの組み立て技術指導をお願いしている。

記

- 1日 時：令和3年（2021年）7月13日（火）13：00～15：00
機械科3学年 課題研究班7名対象
- 2場 所：熊本県八代市大福寺町473 熊本県立八代工業高等学校
機械科ピロティ（雨天時も実施）
- 3講 師：くまもと☆農家ハンター（株式会社イノP）
稲葉 達也（いなば たつや）氏
- 4テーマ：「シカ被害対策実習」
- 5目 的：八代でのシカ被害の現状を理解し、わな製作における必要な知識を習得することで、学習意欲を喚起する。

お問い合わせ先
熊本県立八代工業高等学校
教頭 上村一夫
0965-33-2663（代表）